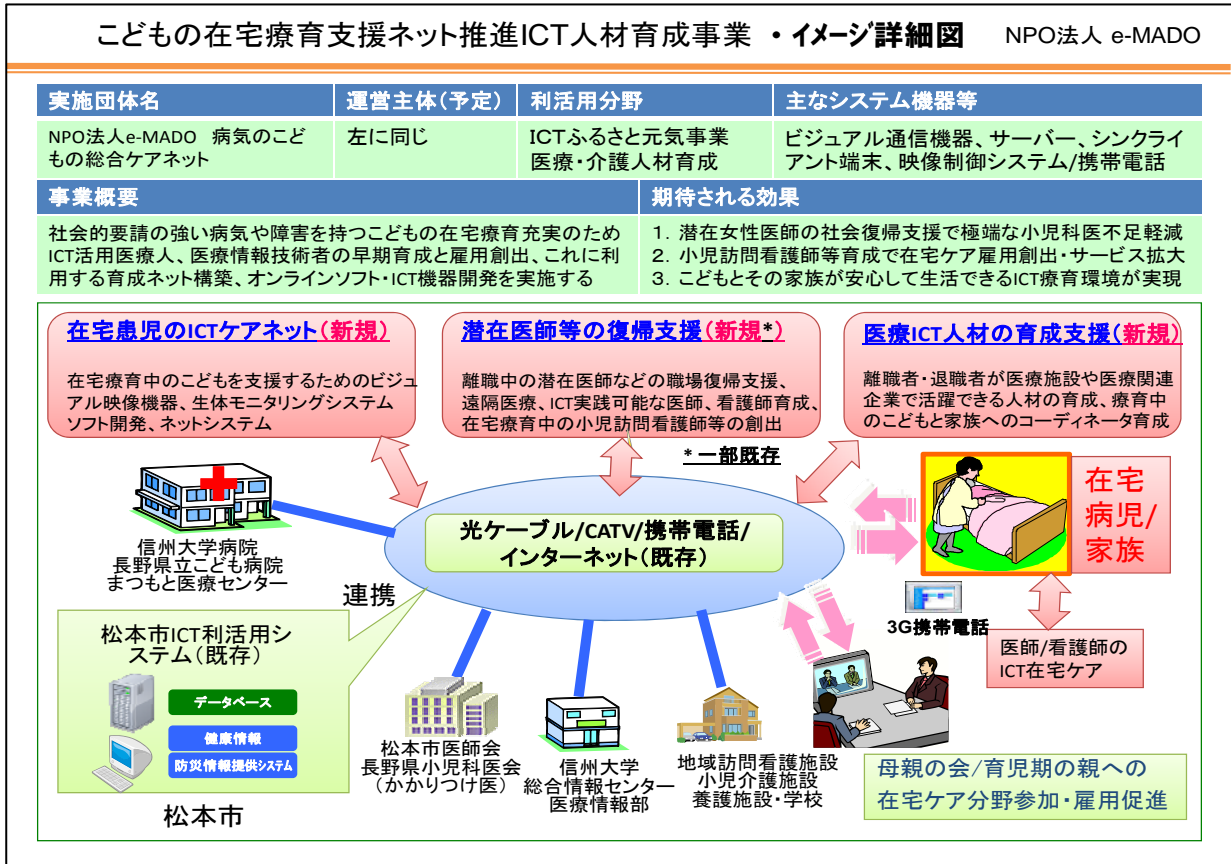
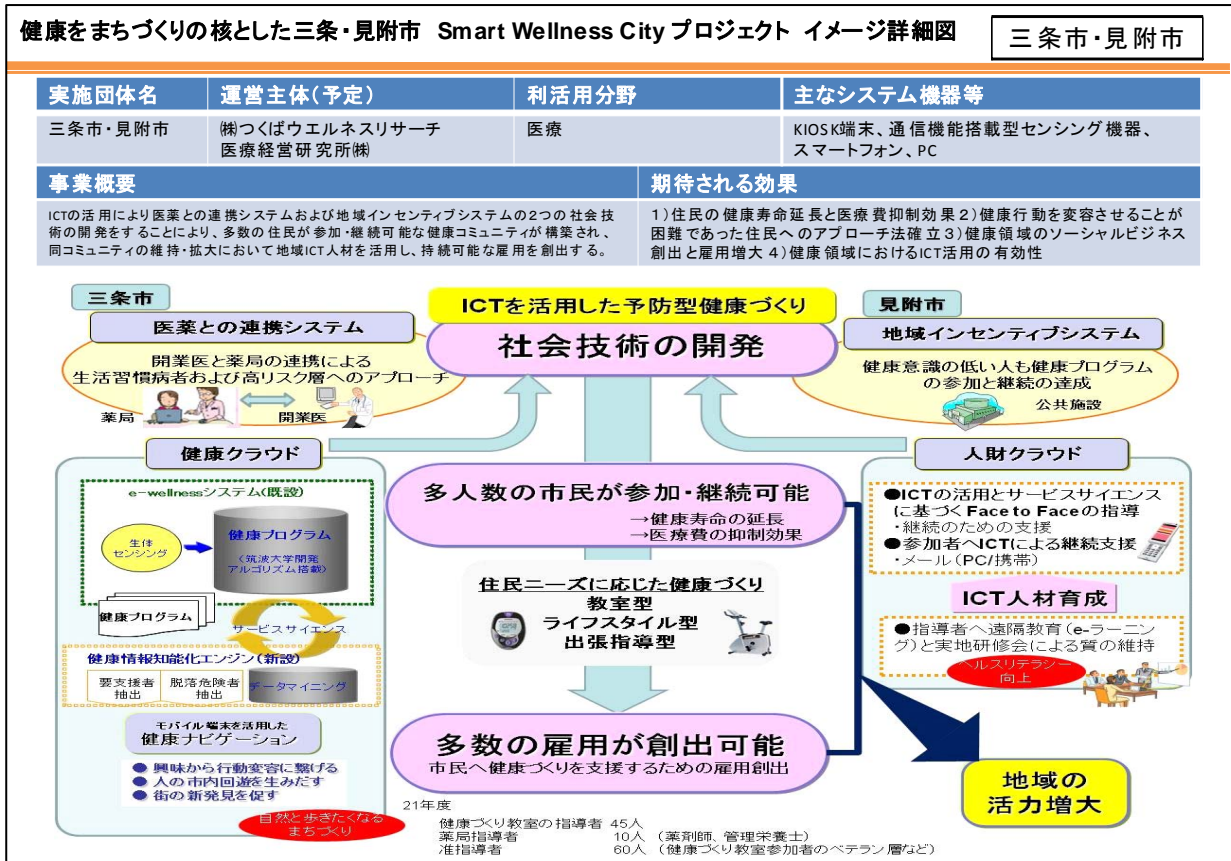


システムイメージ (抜粋)

※記載内容は、各団体の交付申請書類から抜粋。



生活活動センサネットワークによる独居世帯安心見守り事業・イメージ詳細図

塩尻市振興公社

実施団体名	運営主体(予定)	活用分野	主なシステム機器等
一般財団法人 塩尻市振興公社	・一般財団法人 塩尻市振興公社 ・特定非営利活動法人 グループ HIYOKO(運営サポート)	介護・福祉 防犯・防災	・生活活動センサ(新規) ・生活活動認識システム(新規) ・特定小電力ネットワーク(アドホック無線ネットワーク)(既存)
事業概要		期待される効果	
生活活動センサを利用し、高齢者など独居世帯住民の自宅での生活活動の見守り、外出時はセンサを携帯することで位置情報確認・緊急通報、また火災報知器とセンサの接続で不在宅も見守る。そして生活活動認識システムにより、センサ毎に設定した閾値を判断し、自動的に家族・地域コミュニティ等に緊急連絡を行う。これらのシステム運用と利用者のサポートを当公社、NPOが協力して行い、ICT人材を育成し雇用を創出する。		独居世帯住民の安心安全を地域と家族が連携して支援することができ、新しい形の社会インフラの実現、新たな公共サービスの担い手の育成が期待できる。また、この事業の実現で地域に新たな雇用を創出すると共に、地域の高速通信網の有効活用だけでなく、災害時に強力なインフラとなる自立的なアドホック無線ネットワークの住民への認知、日常的な活用、運用スタッフの継続的な確保・育成の実現が図れ、長期的な安心安全の確保が期待できる。	

